

入学直前我が子の安全力チェックシート

- 通学路（学校⇄家の道順）を理解している。
- 一年生になったら交通のきまりを守って一人（子どもたちだけ）で通学路を歩いて登下校することを理解している
- 道路の右側や歩道を広がらずに歩く。
- 通りに入る前にいったん止まって左右を確かめられる。
- 道路を渡るときは、横断歩道を渡る。
- 道路横断の基本、「とまる、みる、まつ」を理解している。
- とまる→道路横断前は必ず立ち止まる。安全な場所で止まる。
- みる→横断前は、右、左、右を見て確認
- まつ→近づいてくるクルマや自転車が見えたら通りすぎるまで待つ。
- 信号機のある交差点では、信号が青になるまで待つ。安全な場所で待つ。
- 押しボタン式歩行者用信号を理解している。
- 信号が青になったら左右を確認して横断歩道を渡る。
- 信号青で横断中でも右折、左折のクルマが通ることを知っている。
- 安全な横断ができる。（遊びながら横断しない。前を歩く人につられて渡り安全確認を怠るようなことがない。）
- 信号が点滅したら渡り始めない。横断中に点滅したら、速やかに渡りきる。
- 傘は前が見えるようにさす。
- 家の近くの友だちと一緒に帰り、寄り道をしない。
- 道路に止まっているクルマの前や後ろから横断しない（飛び出さない）。

さらに安全力アップのために

- 交差点を渡るとき、横断前にクルマを運転している人が自分を見ているかアイコンタクトで確認する。
- クルマの死角を理解する。→クルマの周りで遊ばない。
- クルマの内輪差を理解する→交差点やカーブではクルマに近づきすぎない。安全な場所を通行する。安全な場所に立つ。
- クルマのウインカーに注意を向ける。→ウインカー合図を出しているクルマのそばには近づかない。
- クルマのバックランプに注意を向ける。→バックランプが付いている時にはクルマの後ろに近づかない。
- 駐車車両はドアが急にあくときがあるので、近づきすぎない。

☆早寝早起き、忘れ物なし！で家を出しましょう。おうちの方もお子さんが心に余裕を持てるようにして送り出してあげてください。

4月に元気な新入生に会えるのを楽しみにまっています。